

不意に襲う大災害 …そんなとき、 地域の助け合いが力になります

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災。被災地では、さまざまな分野でのボランティア活動や住民の皆さんの自主的な活動が重要な役割を果たしました。

地域で防災会を結成しましょう

不幸にして災害が発生したときには、地域の皆さんの協力体制が重要な役割を果たします。

防災会は、自治会などを基盤に設置されるものです。それぞれの地域の実情に合った防災会を組織し、



この機会に、地震などによる被害を最小限にとどめるため、正しい知識と対処方法を身につけ、災害に強い我が家、災害に強い地域づくりに努めましょう。

た防災会を組織し、地域コミュニティ活動の一環として取組を進めましょう。防災会の設置についてのお問い合わせは、**消防本部警防課** ②0119番内線49番へどうぞ。

日ごろの備えが あなたや家族の身を守る

家族みんなでチェック！

- ▶家具の転倒防止
- ▶照明器具などの落下防止
- ▶プロパンガスボンベの固定
- ▶火気のそばに燃えやすいものを置かない
- ▶非常持ち出し品の点検など

家族で学習、 身を守るための知識

こんなことを確認しておこう

- ▶避難経路
- ▶家中でいちばん安全な場所
- ▶消火器の場所
- ▶近所の一人住まいのお年寄り
- ▶だれが何を持ち出すか
- ▶家族が最終的に落ち合う場所
- ▶非常持ち出し品はどこに

消防出初式

市の消防職員・消防団員580人と、はしご車、救助工作車など消防車両35台、消防団バイク隊のバイク16台が出動し、消防出初式が行われます。どうぞ見学ください。

日時 1月8日(火)午前10時～正午
 場所 ひこね市文化プラザ駐車場
 内容 訓練 分列行進 車両行進 彦根鷹保存会によるはしご乗り演技 幼年消防クラブ員の防火演技など
 問い合わせ先 消防本部消防総務課 ②0119番内線33番

昨年の出初式 (大手前公園)



文化財を火災から守ろう！

1月26日は文化財防火デー

昭和24年1月26日、国宝の法隆寺(奈良県斑鳩町)金堂に描かれていた1300年の歴史を持つ日本最古の壁画が火災により焼失しました。

昨年の火災防御訓練 (彦根城天守周辺)



以後、二度とこのような事件を起こさないよう、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、多くの人に文化財を守り、大切にすることを養ってもらおう運動が始まりました。

消防本部(署)・消防団では、文化財防火デーの前日にあたる1月25日(金)9:00から、彦根城を中心に火災防御訓練を実施します。また、併せて国宝、重要文化財等に指定されている建造物などの査察を実施します。

貴重な文化財を後世に伝えていくためには、一人ひとりが文化財に親しみ、大切にすることを必要です。

火の元にじゅうぶん注意し、文化財を守りましょう。